



西小だより

考える葦

考える 思いやる 鍛える

第7号

令和5年10月31日発行

発行者 廻谷 敦士

朝夕の肌寒さに秋の深まりが感じられるものの、日中の日差しの強さは相変わらずで、1日の寒暖差への対応が難しい日々が続いています。奥日光では例年より1・2週間遅れで、紅葉が見ごろを迎えているようですが、校庭の桜の木は色づくことなく落葉へと移り変わってきました。

10月は1年の折り返し点。6日（金）の第1学期終業式後、5日間の短い秋休み。そして、12日（木）から令和5年度第2学期がスタートしました。子供たちは、しっかりと1学期のまとめに取り組み、2学期も明るく元気に学校生活をスタートさせましたが、今年は、これまでの新型コロナウイルス感染症に代わってインフルエンザの流行が話題となっており、西小でも感染者が見られるようになってきました。うがい・手洗い、規則正しい生活等、引き続き、感染症予防の意識を高めていきたいと思います。

秋と言えば「スポーツの秋」「学問の秋」「芸術の秋」「読書の秋」……。子供たちは、朝ワクや縦割り班活動、元気っこチャレンジなど、仲間と一緒に元気に体を動かしています。また、21日（土）の「ベストフェスタ in 西2023」や26日（木）の「演劇鑑賞教室」など、様々な秋を満喫していました。11月には、「読書月間」としての読書に係る様々なイベントも予定されており、準備が進められています。11月も、子供たちにとって有意義な「実りの秋」となるよう、児童・職員一丸となって、教育活動を進めてまいります。保護者の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

第2学期始業式



宮っ子心の
教育表彰

第1学期終業式



スポーツの秋

10月になっても、日中25℃を超える夏が見られましたが、熱中症アラートによる活動制限はなくなり、子供たちは様々な場面で、**夢中**になって体を動かしています。



朝ワク



縦割り班活動長縄



陸上競技大会
練習



元気っこチャレンジ



芸術の秋

演劇鑑賞教室

26日(木)、劇団らくりん座の皆さんによる演劇「おこんじょうり」を鑑賞しました。これは、イタコのばばさまときつねのおこんの温かな心の交流を描いた演劇で、**笑いあり涙あり**、児童にとっても、とても心が揺さぶられる素敵な時間となりました。



学問の秋

10月21日(土) ベストフェスタ in 西 2023

21日(土)、「ベストフェスタ in 西 2023」が、オリオンスクエアで開催されました。昨年同様、規模を縮小し半日の開催でしたが、子供たちは、学年ごとの学習成果の発表、代表委員会主催の「ありがとう集会」をステージで行うとともに、**感謝の思い**をつづった絵手紙の展示をするなど、日頃から支えてくれている保護者や地域の方々への感謝の思いを込めた、素晴らしい会となりました。**緊張感と達成感**、下級生に送る**温かいまなざし**……。子供たちの素晴らしい表情が随所に見られました。計画・準備を進めてくださった実行委員会の皆様、当日の準備片付けに御協力いただきましたPTAの皆様、子供たちの発表に温かい声掛け・拍手を贈っていただいた保護者・地域の皆様に関心と感謝いたします。ありがとうございました。



食欲の秋

おにぎりの日

宇都宮市では、「食事について親子で共に考える機会を創出し、子供たちの食への関心を高め、感謝の心を育む」ことねらいとして、年2回のお弁当の日を実施しています。その1回目となる「おにぎりの日」を3日(火)に実施しました。子供たちは、自分で関わって作ったおにぎりを**美味しそうに**ほおばっていました。



収穫の秋

何をするにもよい季節、「秋」。様々な活動とおして経験する心の動き。「夢中になる」「笑う・悲しむ(感動する)」「緊張する」「味わう」……。そして、活動をやり遂げることでの「達成感」「満足感」「うれしさ」「後悔」「心地よさ」…。こんな子供の心の動きを、「頑張ったね」「うれしいね」「悲しいね」「くやしいね」「美味しいね」の言葉とともに家族に受け止めてもらう(共有する)ことが、これから生きていくために必要な「自信」と「やる気」につながります。子供の心の成長においても、素晴らしい「収穫の秋」となることを願っています。

